

【令和元年度 第1回港区史編さん委員会 会議録 要旨】

令和元年8月26日(月)

午後6時30分～7時40分

区役所4階 庁議室

【委員】

出席者：井奥成彦委員長 田中秀司副委員長 岩淵令治委員 都倉武之委員
唐木富士子委員 小林靖彦委員 小林元子委員 野尻三重子委員 渡邊仁久委員
小柳津明委員 青木康平委員 有賀謙二委員 北本治委員

欠席者：星川邦昭委員

【事務局】 総務部総務課

【傍聴者】 なし

次 第

- 1 開会
- 2 議題
 - (1) 区史の刊行日について
 - (2) 区史の材質等について
 - (3) ジャケットデザインについて
- 3 報告事項
 - (1) 令和元年度刊行分(通史編 原始・古代・中世/近世、自然編、図説版)の構成について
- 4 その他
 - (1) 区民インタビューについて
- 5 閉会

配付資料

- 資料1 区史の刊行日について
資料2 区史の材質等について
資料3 区史のジャケットデザインについて
資料3-2 ジャケットデザイン案
資料4 「港区史」(通史編 原始・古代・中世/近世、自然編、図説版)の目次案・構成案
資料5 港区史編さんだより第2号

【決定事項】

- ・区史の刊行日は、刊行年度の3月15日とする。
- ・区史の材質等は、通史編はニューシフォンクリームの斤量38kg(口絵はマットコート紙の斤量44.5kg)、自然編はマットコート紙の斤量70.5kg、図説版はマットコート紙の斤量57.5kgとする。
- ・資料2の「3その他(2)資料編について」で、資料編(A4 モノクロ)とあるところに、口絵はカラーという文言を加える。
- ・ジャケットデザインについては、A案を基本するが、タイトルの丸囲みの形や書体、背表紙の写真、シテイプロモーションの6色の配置について、本委員会の意見を踏まえ、再度デザイン案を各委員に提示する。

議事要旨

1 開会

2 議題

(1) 区史の刊行日について

資料1について説明。特に質問なし。

委員長：区史の刊行日については了承ということで良いか。

<異議なし>

議題(1)については、原案のとおり決定する。

(2) 区史の材質等について

資料2について説明。

委員：資料編の記載のところにモノクロとあるが、絵図などカラーのものもあるので、口絵でカラーがあるということは表記していただきたい。

事務局：資料2に補記する。

委員長：他に何かご意見・ご質問はないか。特になければ、了承ということで良いか。

<異議なし>

議題(2)について、原案のとおり決定する。

(3) ジャケットデザインについて

資料3及び3-2について説明。

委員：資料3-2のB及びCの図版デザイン案で、例えば近世の上と近世の下は刊本の内容と写真が対応していない。この辺りの具体的な写真については、できれば各巻の監修者と調整ということにしていきたい。

事務局：図版デザインはひとつの案ということで出させていただいたが、具体的な写真の選択については監修者とご相談させていただく。

委員：Bはしゃれているが、いきなり英語(横文字)が目に入る感じなので、港区の区史であればまず日本語で、漢字で入ったほうが身近に感じ、安心感がある。Cも統一性が感じられない。Aは全体が統一した感じがして、すっきり感があってセンスがある。

委員：Bが良い。シティプロモーションの6色の色を配置するのは大変良い。本が並ぶと、あのシティプロモーションの色を使っているということが分かるので良い。Aのタイトル文字が良いので、その文字をBに使用していただきたい。

委員：Cが良い。緑がとても印象的である。港区はビルが増えてきているが緑も大切にしてきた地域だと思う。当初はAも良いと思ったが、ずらっと江戸紫色が並ぶよりは、子どもたちとも手に取るときは写真の形のほうが視覚的にも訴えるので良い。それから横文字は、若い人たちは日常的に学校でも使っているのであまり抵抗がないと思うので、入れてもいいのではないか。

委員：これからの若い方に見ていただきたいので、私もCが良い。Bもおしゃれな感じで迷った。Cには港区のイメージがあり、カラーの写真がすてきである。

委員：Aの色が今年の区民まつりのTシャツと同じ色で、この江戸紫色が歌舞伎でも東京の色という感じで良い。背表紙も重厚さを出すには1色が良い。

委員：Cは真ん中に「港区史 原始・古代・中世」の帯でせっかくの写真が隠れてしまいもったいないので、アレンジしてもらいたい。そのアレンジができればCが良い。

委員：Aがすっきりして、長くこれから港区史を見ていくには飽きられなくて良い。

委員：私もAが良い。ただ、「原始・古代・中世」のタイトルを真ん中の丸く囲った部分は、ないほうがすっきりし、港区史にふさわしいかと思う。

委員：私は写真が好きで、また写真自体がその時代の記録にもなるので、Cが良い。

副委員長：Aが良い。江戸紫というところを区旗の旗や色にしているところを考えると、そこを基本にするのが良い。区が発行している『写された港区』はジャケットを写真にして、中身を表しているが、今回の場合は歴史の趣というものを大事にしていってほしいのではないかと。6色のカラーの件は、説明を付けないと意味が通じなくなってしまうということもあって、区史には少しふさわしくないかなと思う。また、どこまで普遍的に使えるかっていうところも大事にしないといけないので、その意味においてもAのほうが良い。

委員：英語が入っているのが斬新である。ソフトカバーでよく自治体史にあるのは1色に資料の写真が入っているパターンが多いので、案の中でもAがより斬新なイメージがした。この字体は個人的には好みではないが、紫色は区の色であるということになるほどと思った。写真の場合は現代の写真を使うのか、それとも資料の写真を使うかでイメージが変わるので、もし写真のことで議論するのであればこの場でどちらにするか決めたほうが良い。

委員：ジャケットを外したときの中を表紙はカラーか、白黒か。

事務局：パターン1としては、ジャケットデザインと同じデザインで2色刷りとするというパターン。パターン2としては、背表紙に書籍名、港区史というのと時代名を入れて、あとは2色刷りとする。パターン3としては、背表紙と表紙の部分に書籍名を入れて2色刷りすることを考えている。

委員：大学の図書館で目にするときには、ジャケットを取られていることが多いこともあり、その意味ではデザインが中側でも同じもののほうが良いと思うので、一番シンプルなAが良いが、書体は私もあまり好きではない。Cは、サンプルで出ている緑が印象的なのでそこに引っ張られてしまうが、各巻、違うものになると背表紙は統一感がなくなってしまうのではないかと。Bはサンプルが抽象的過ぎて実際にどういうイメージなるかがいまひとつ湧かず、何の写真なのか分からないものになりかねない。

委員長：Aが7人、Bが1人、Cが4人ということなので半数以上がAということなので、Aで良いか。

委員：Aにした場合、紋章の色味の紫と白が逆転しているので工夫するようにお願いしたい。

事務局：修正する。

委員長：他に何かご意見・ご質問はないか。特になければ、Aで基本的には良いか。

<異議なし>

委員長：あとは細かな点として、先ほど、「原始・古代・中世」の丸く囲った形や書体について修正をしたほうが良いといった意見が出たが、具体的にこうしたほうが良いといった意見があれば伺いたい。

委員：Aの背表紙の下の方に写真が入っているが、全体的なイメージからここだけ浮くので、要らないのではないかと。

委員：コンセプトが分からなくなってしまうので、不要と私も思う。字体はどのようなものが一般的にはふさわしいのか。

委員：背表紙はきれいだと思うが、丸い囲みはドラゴンボールのようで、少し間抜けな感じがする。

委員：Aはシンプルだけに字体が変わるとイメージが変わる。相当デザインを考えないといけない。

委員：「古代」であれば字体と中身のイメージが合うが、近・現代は合わない感じがする。

委員：Aをベースにした二つか三つぐらいの案をまた提示をいただくのはどうか。

事務局：可能である。

委員長：いくつかのパターンを作成し皆さんにお回しすることとする。他に意見はあるか。

委員：私は、背表紙の写真で港区の移り変わりが分かり、とっつきいいと思う。

委員長：写真については、写真のあるパターン・ないパターンを示して見ていただくとイメージが分かる。

副委員長：その背表紙の写真が、小さすぎて分かりづらい。何パターンかやって、より適切なものにしていければ良い。

委員：紫の色味は実際の色はどのような感じか見せていただきたい。

委員：Bの6色のシティプロモーションの色を全部並べるのは良いので、写真の代わりにシティプロモーションの6色が入らないか。

委員：文字をその色にするという手もある。

委員長：今出された意見を踏まえていくつかパターンを作り、提示していただくようお願いする。

3 報告事項

(1) 令和元年度刊行分（通史編 原始・古代・中世/近世、自然編、図説版）の構成について

資料4について説明。

事務局：昨年度末の編さん委員会では、本日の編さん委員会にて、令和元年度刊行分の章、節、項のタイトルを確定していきたいと考えていたが、現在スケジュールが押しているため、こういう内容で編集が進んでいるということをご承知おきいただき、また年末に次の会を開かせていただくときに最終的にご確認をいただく。

4 その他

(1) 区民インタビューについて

事務局：各総合支所の管内で港区の歴史に詳しい方、ずっとお住まいの方などにインタビューをさせていただいた。今日配付した編さんだよりの3ページにお願いした11名の写真があるが、全員のインタビューの簡単なダイジェスト動画を作ったのでご覧いただきたい。

⇒機器の調子が悪く、放映できなかつたため、後日、ジャケットデザイン案の提示とともに見ていただくこととする。

委員：インタビュー対象は全員男性なので、何人か女性が入っていたら良かったと思う。

事務局：この11人の方で終わりということは考えていないので、今後引き続き、女性の方でもしご推薦いただけるような方がいらっしゃれば、順次お話を伺っていきたいと考えている。

委員長：他、特にないようであれば、以上をもって本日の委員会は終了とする。

5 閉会